

当たり前の日常が、 この上なく幸せなことにコロナ禍で気付かされた。

この作品は、日常に広がる風景や景勝地をそこに訪れる人とともに写真に収めています。私は家族や恋人たちを遠くからそっと眺めながら幸せのお裾分けをしてもらっているのです。淡い光やカラフルな色彩などを意識して、視覚的にも幸せな雰囲気へ導けるように作品づくりを進めました。ここに映る風景は、私の憧れにも似た景色です。時代が変わり、立場が変わると見えてくるもの、求める幸せ、感じる幸せも変化して来ます。そんなことを考えながら、振り返っては歩みまどめたものです。皆さんの幸せのかたちを思い浮かべながらご覧ください。



雨宮 智恵美 Chiemi Amemiya

長野県に生まれる
大阪芸術大学写真学科卒業
同校写真学科研究生修了
2014年まで神戸芸術工科大学非常勤講師
現在、Canon EOS学園等にて講師



[個展]

- 「醇風美俗～西域～」新宿ニコソロン(2001年、東京)
- 「醇風美俗II」新宿ニコソロン(2004年、東京)
- 「醇風美俗」大阪ニコソロン(2004年、大阪)
- 「醇風美俗」多津衛民芸館・ギャラリー芸庭(2004年、長野)
- 「SilkRoad」ギャラリー「旬」(2005年、愛知)
- 「SilkRoad」釜山キヤノンサロン(2006年、韓国)
- 「Go to the Seaside」駒の里ふれあいセンター(2006年、長野)
- 「HOLIDAY」ギャラリー「旬」(2008年、愛知)

[著作]

- 「醇風美俗」(2004年、日本カメラ社)

[コレクション]

- 清里フォトアートミュージアム(2006年、2007年)

家族で撮りあいっこワークショップ

いつもは写真を撮る側のお父さん、お母さん。

元気いっぱい走り回る子どもたちとの思い出を残すことがどんなに大変か…、本当に毎日お疲れ様です！いつも頑張るお父さん、お母さんの姿を、子どもたちにはどんな風に見えているのでしょうか。このワークショップでは子どもたちもカメラマンになり、家族で写真を撮りあいっこしてみましょう。子どもたちの目線を知ること、これからどんな風に思い出を残すのか、写真を撮るコツを楽しみながら学びましょう。

開催日：10月23日(土)

- 時間：10時開始(12時終了予定)受付は30分前～
- 会場：東大阪市文化創造館 2階 創造支援室C1・C2 ●参加費：500円/1組
- 対象：カメラが持てるお子様(小学生まで)とその家族 ※ペア必須。1名まで追加可能。
- 持ち物…いつも使っているカメラ ●定員…10組(約20名)
- 内容…①簡単にわかる!写真の仕組み ②実際に撮ってみよう! ③どんな写真が撮れたか話してみよう!

申込方法

- 申込開始日：9月15日(水)9時～

申込書に[お子様と保護者の氏名・年齢、職業、電話番号、住所、メールアドレス、カメラの機種]を記入の上、窓口またはウェブサイトの応募フォームからお申込ください。定員に達し次第、受付を終了いたします。

※当日は体調管理にご留意いただき、マスク着用の上、ご来館ください。また、ワークショップの申込者情報は、参加者から新型コロナウイルスの感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する可能性がありますので、予めご了承ください。



申込用QR



東大阪市文化創造館
HIGASHIOSAKA Cultural Creation Hall

〒577-0034 東大阪市御厨南二丁目3番4号 休館日：第2火曜日

お問い合わせ先

TEL: 06-4307-5772 (受付時間：9時～18時)
<https://higashiosaka.hall-info.jp/>

※今後の状況により受付時間を変更する場合があります。

アクセス

近鉄奈良線 八戸ノ里駅 北約200m 徒歩約5分
駐車場(有料)は限りがございます。できるだけ公共交通機関でお越しください。

家族で撮りあいっこワークショップ 申込書

お子様	フリガナ 氏名	年齢	●1名追加制度	子ども2人とも参加させたいが、保護者は1人しか行けない、子ども1人と保護者2人で参加したい…などの場合、1名までお子様、または保護者の追加が可能です。
保護者	フリガナ 氏名	職業	フリガナ 氏名	年齢 または 職業
電話番号	※日中に連絡の取れる番号		メールアドレス	
住所	〒		持ってくる カメラの機種	